

第8回

きみつの

地酒 まつり

きみつの地酒で乾杯

お酒の試飲・販売、おつまみ販売

五〇種類以上の地酒に加え
ウイスキーやミードも
試飲できます。



お酒は20歳になってから、おいしく適量を。飲酒運転は絶対にやめましょう。

開催日 **10月3日(金)**

令和7年 18:00~19:30(17:30 受付開始)

※雨天の際は決行となります。荒天時は10月24(金)に実施します。

●会場／君津市保健福祉センターふれあい館及びふれあい広場
君津市久保3-1-1

●定員／400名 ●対象者／20歳以上の方(お車を運転の方・お子様連れを除く)

●入場料／前売券 3,000円 当日券 3,500円(定員に達した場合は販売しません)

会場



来場特典
オリジナル
お猪口
(試飲用)

「入場券
の販売」

チケット販売サイト **e+イープラス**

<https://eplus.jp/sf/detail/4373770001-P0030001> (PC・携帯共通)

各酒蔵、きみつの地酒まつり実行委員会事務局(経済振興課内)でも販売しております。
なお、購入後の再発行・返金はできません。



「お問い合わせ」

きみつの地酒まつり実行委員会事務局(君津市役所経済振興課内)

TEL:0439-56-1277

主催:きみつの地酒まつり実行委員会 後援:千葉県酒造組合・君津市

きみつの地酒まつり～Kimitsu JIZAKE Festival～ ～かずさ八蔵ぐるっと地酒マップ～



1// わくらしゅどう さだもとくら 和蔵酒造 貞元蔵

大吟醸、純米吟醸等の薫り高い酒や「辛口鹿野山」などの淡麗辛口の酒を昔ながらの製法で造り上げています。また、君津市産のさつまいもを原料とした焼酎「善次郎」(ぜんじろう)も販売しています。

●君津市下湯江240 TEL 0439-52-0461
●<https://www.wakura-sake.jp/>

2// みやざきしゅどうてん 宮崎酒造店

慶応2年創業。上総丘陵から湧き出る清水と磨きこんだ酒米を原料とし、昔ながらの手作りの良き伝統を守りつつ、地酒「峯の精」(みねのせい)を製造しています。

●君津市戸崎1780 TEL 0439-35-3131

3// もりしゅどうてん 森酒造店

城下町久留里の西方、愛宕山を背にし豊かな地下水に恵まれた環境にあります。大正5年にそれまでの「愛菊」の銘柄を「飛鶴」(とびつる)に改めています。

●君津市愛宕 202 TEL 0439-27-2069

4// すどうほんけ 須藤本家

明治18年創業。関東大震災後に現在地に移転し、天王原の小字を取り、銘柄を「天乃原」(あまのはら)と命名しました。最近は房総ウィスキーが好評です。

●君津市青柳16-10 TEL 0439-27-2024

5// とうへいしゅどう 藤平酒造

造り手3人だけで一貫して手造りにこだわる為、一本一本が少量仕込みとなります。我が子のように大事に育てあげた酒「福祝」(ふくいはい)は、量産では出せないうまさに誇りを持って、頑なに守り続けます。

●君津市久留里市場147 TEL 0439-27-2043

6// よしざきしゅどう 吉崎酒造

城下町久留里で寛永元年創業といわれ、千葉県では最古の蔵となります。かずさの名水「久留里の水」と厳選した酒米で造られる清酒「吉寿」(きちじゅ)、大吟醸「月華」(げっか)は多くの皆様に好評です。

●君津市久留里市場102 TEL 0439-27-2013
●<http://kichiju-gekka.com/>

7// こいずみしゅどう 小泉酒造

寛政5年の創業以来、澄んだ空気と清冽な水をたたえた湊川のほとりで、伝統を守り通してきました。吟味した米と熟達した技術が変わらぬ味と香りを今に伝えています。

●富津市上後423-1 TEL 0439-68-0100
●<https://www.sommelier.co.jp/>

8// わくらしゅどう たけおかくら 和蔵酒造 竹岡蔵

基本に忠実であること、手間を惜しまないことをモットーに誠実な酒造りを心がけています。米の旨味を生かすとともに、料理の邪魔をしない包容力のある清酒を目指しています。

●富津市竹岡1 TEL 0439-67-0027
●<https://www.wakura-sake.jp/>

9// 生きた水 久留里 酒ミュージアム

かずさ8蔵の酒瓶・酒樽の展示、酒造紹介、試飲(有料)ができます。

●千葉県君津市
久留里市場195-4
TEL 0439-27-2875

